

ロボデザイナー RoboDesignerロボット塾

「ロボマガ」記者・城井田 かつひと 勝仁

第1回 ロボデザイナーって何だ!?



ロボデザイナーの基本セットとして発売されている、オリジナルロボット製作セット「RDS-X01:Platform」。ロボットを作って動かしてみるのに必要なパーツが一通り揃っている。

【製品についてのお問合せは下記窓口まで】

(株) ジャパンロボテック カスタマーセンター
E-mail : info@japan-robotech.com
TEL : 092-283-6270 (平日10:00~17:00)
FAX : 092-283-6271

RDS-X01:Platform 仕様(セット内容)	
コントローラ	RDC-101
入力	タッチセンサRDI-201、 アナログ赤外線センサRDI-202
出力	DCモータ付ギアボックスRDO-501
パーツ	ユニバーサルプレートRDP-801 L型ユニバーサルプレートRDP-802 ユニバーサルピラー RDP-803 ケーブル(20cm) RDP-804 ケーブル(30cm) RDP-805 ユニバーサルキャスターRDP-806 タイヤホイールセットRDP-807 ケーブル(RDI-301用) RDP-808 電池ボックスRDP-809
通信	232Cシリアル通信ボードRDI-301 RDI-301とパソコンを接続するシリアルケーブルも同梱
その他	ソフトウェアTiColla(CD-ROM) RDP-901
プログラム環境	232Cシリアル通信ポートのあるWindows互換機〔TiColla〕
動作条件	Windows互換機 対応OS: WindowsXP / 2000 / NT
価格	¥9,975(税込み)

ロボデザイナーは、ジャパンロボテックの自作ロボット用製品群の総称である。シンプルで高性能、それにもかかわらず手ごろな価格で入手できるのが特長だ。コントローラや入出力系、ボディをつくる構造部品を自由に組み合わせながら、ロボットの製作を行える。

柔軟に設計されているので、教育現場の各段階(中学、高校、工業高校、高専、大学)や各専門課程(一般、電気/電子、情報、機械、計測、制御、コンピュータ)などにおいて、幅広く活用することができる。

1. ハンダ付けは基本的に必要なく、タミヤの工作パーツも使用できる

ロボデザイナーはジャパンロボテックから発売された、ロボット学習教材である。セットの形で販売されるが、それに含まれるパーツは単体でも購入することができる。必要に応じて自由にパーツを追加しながら、

自分だけのオリジナルロボットを製作できるのである。

特徴的なのは、その製作にハンダ付け作業がほとんど含まれないことだ。現状では、赤外線センサに限って、その利用方法に

よって赤外線LEDのハンダ付けが必要となるが、それ以外のパーツはすべてドライバー一本で組み合わせることができるようになっている。はじめての人でも、試行錯誤しながらロボット製作を行えるのだ。